

第9回 2025 年デフリンピック大会に係る大会準備連携会議

議事次第

日時：令和 6 年 11 月 13 日 14：00～

場所：東京都庁第一本庁舎 33 階

特別会議室 N 6

- 1 挨拶
- 2 デフリンピック・フェスティバル開催について
- 3 ボランティア募集について
- 4 大会 1 年前の取組
- 5 大会準備状況について
- 6 意見交換

2 デフリンピック・フェスティバル開催について

第7回運営委員会において、今年度の実施方針及び開催箇所（全国8か所）を承認いただいた。

この間、自治体等の関係先と積極的に調整を進めてきたところ、予定していた開催箇所以外からも開催の要望を受けた。

提案内容を確認したところ、大会の気運醸成に資するものであることから、開催箇所を1か所増やし、全9カ所で開催することを、第8回運営委員会で承認いただいた。

なお、開催終了後、主催団体から報告書、決算書、領収書等の提出を受け、審査を行うとともに、実施状況を踏まえ、来年度の事業実施に活かしていく。

<参考> 事業概要及び2024年度開催方針等

- 2024年度に実施するデフリンピックの気運醸成に資する取組みに対し、10万円を限度として助成
- 大規模集客施設でのイベント実施や自治体または民間の大規模集客イベントに組み入れる形で実施
- 全国8か所で開催
- 助成対象とする経費（2023年度と同様）

諸謝金、旅費、借損料、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費、保険料、委託料

実施状況一覧

2024年10月31日現在、6カ所で開催済み。残り3カ所についても実施に向け準備を進めていく。

開催済

開催地	開催規模、内容	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
①福岡市（福岡県） 東京2025デフリンピック」を九州から盛り上げていこう！	○9月8日（日） ○会場：大丸福岡天神店 エルガーラ・パサージュ広場 ○参加者：市民約400名 ○内容：デフリンピックに関する手話教室・啓発ブース	○主催：一般社団法人言葉のかけはし・（株）博多大丸九州探検隊 ■社会福祉法人福岡県聴覚障害者協会
②青森市（青森県） 手話言語の国際デー2024inあおもり	○9月23日（月祝） ○会場：青森県観光物産館アスパム ○参加者：市民・観光客約500名 ○内容：啓発映画上映、手話教室・国際手話教室、しゅわしゅわデフリンピック（ダンス）、スタンプラリー、展示	○主催：青森県、青森県ろうあ協会・青森県手話通訳士協会・青森県手話通訳問題研究会・青森県手話サークル連絡協議会 ■一般社団法人青森県ろうあ協会
③横浜市（神奈川県） デフリンピック・フェスティバル	○9月28日（土） ○会場：ららぽーと横浜 ○参加者：市民約350名 ○内容：デフリンピックPRブース、国際手話教室、ミニ手話教室	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社 ■一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟
④徳島市（徳島県） デフリンピック・フェスティバルinとくしま	○10月14日（月祝） ○会場：県立障がい者スポーツセンター ○参加者：市民約160名 ○内容：デフリンピック映画上映会・手話体験・スポーツ体験・展示	○共催：四国ろうあ連盟・四国ろうあ連盟スポーツ委員会・徳島県パラスポーツ協会 ○後援・協力：徳島県・徳島市・他 ■特定非営利活動法人徳島県聴覚障害者福祉協会
⑤富士見市（埼玉県） デフリンピック・フェスティバル	○10月19日（土）・20日（日） ○会場：ららぽーと富士見 ○参加者：約1,300名 ○内容：デフリンピックPR、展示、ミニ手話講座、ぬり絵	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社 協力：埼玉県手話通訳問題研究会・埼玉県手話サークル連絡協議会・埼玉県・富士見市・三芳町・ ■一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会

開催地	開催規模、内容	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
⑥江東区（東京都） デフリンピック・フェスティバル	○10月27日（日） ○会場：ららぽーと豊洲 ○参加者：約1,500名 ○内容：デフリンピックPRブース、手話・身振り学習コーナー、展示	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社 ■東京都聴覚障害者連盟

承認済／申請準備中

開催地	状況	開催規模、内容（予定）	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
⑦京都市（京都府） デフリンピック・フェスティバル	申請準備中	(1)11月9日（土） ○会場：かめきたサンガ広場 ○対象：市民 (2)12月14(土)・15(日) ○会場：かたおかアリーナ京都 ○対象：京都ハンナリーズ公式戦の観戦者	○協力：①(株)京都パープルサンガ ②スポーツコミュニケー ションKYOTO(株) ■近畿ろうあ連盟・一般社団法人京 都府聴覚障害者協会
⑧かほく市（石川県） デフリンピック・フェスティバル	承認済	○12月1日（日） ○会場：かほく市総合体育館 ○対象：プロ卓球チーム試合の観戦者 ○内容：デフリンピックPRブース・手話体 験コーナー	○主催：石川県 ■社会福祉法人石川県聴覚障害者協 会
⑨名古屋市（愛知県） デフリンピック・フェスティバル	申請準備中	○2月 ○会場：愛知県体育館	■一般社団法人愛知県聴覚障害者協 会

3 ボランティア募集について

1 コンセプト

障害のあるなしや年齢などに関わらず、多様な方々に参画いただき、共に大会を創り上げる貴重な体験ができる機会とする。
また、大会の開催を契機にデフリンピックやデフスポーツへの理解のすそ野を広げ、障害のあるなしに関わらず、共にスポーツを楽しむ、互いの違いを認め、尊重しあう共生社会づくりに貢献していくことをめざす。

2 募集要項の概要

- **募集人数** 約3,000人
- **活動期間** 2025年11月10日（月）から11月28日（金）まで
原則3日間以上、1日あたり5時間～最大8時間程度
- **応募要件**
 - ・ 2025年4月1日時点で満18歳以上の方
 - ・ 活動期間中において、日本国籍又は日本に滞在する資格を有する方
 - ・ 各種研修への参加が可能であること※手話言語技能は必須要件ではない
- **募集期間** 2024年11月15日（金）午前10時 から 2025年1月31日（金）23時59分 まで
- **活動場所** 競技会場（都内区部・市部・伊豆大島、福島県及び静岡県）、デフリンピックスクエア 等
※その他、開閉会式会場、空港（羽田、成田）等での活動を予定
- **主な活動内容**
 - ・ 会場における選手・観客・関係者の案内・誘導、選手等の輸送に係る誘導
 - ・ 各会場での運営サポート（入場者管理、会場内清掃）
 - ・ ドーピング検査補助
 - ・ 表彰式等の運営補助（表彰式準備、選手エスコート、物品の配付等）
 - ・ 広報・メディアサポート
 - ・ 手話言語を活かした各種業務のサポート 等



- **提供物品等**
 - ・ ボランティアウェア
 - ・ ボランティア活動保険
 - ・ 活動日における活動場所までの交通費相当として1,000円分
 - ・ 活動時間に応じ、活動日における飲食費相当として1,000円分
 - ※交通費・飲食費ともにプリペイドカード等による提供を想定
 - **応募方法** Web応募（専用応募フォームから申込）
 - **抽選** 応募人数が募集人数を超えた場合等には、希望する活動場所等を踏まえ、抽選を実施
 - **研修** 全てオンラインでのオンデマンド形式での実施を予定
 - ①共通研修：必要な基礎知識の習得（大会概要、ボランティア活動の基本、コンプライアンス等）
 - ②手話言語研修・ろう者の文化等理解研修（日本手話言語及び国際手話による簡単な表現の習得等）
 - ③配置・役割別研修（活動場所や役割に応じた活動内容の詳細、留意事項等の理解）
- この他、応募にあたっては、個人情報の取扱いや活動に際してのルール等を記した「応募・参加にあたっての留意事項」に同意をいただきます。

3 活動開始に向けたスケジュール

日程	内容
2024年11月15日（金）	募集開始（～2025年1月31日（金）まで）
2025年3月上旬頃	採用結果通知
2025年6月～10月頃	共通研修、手話言語研修・ろう者の文化等理解研修
2025年6月～7月頃	活動場所・活動日程等の調整
2025年10月～11月頃	配置・役割別研修

4 大会1年前の取組

開催目的

- ✓ 開催1年前を契機に、メディアやSNS等を通じて東京2025デフリンピックを広く発信し、大会の認知度や関心を向上させる。
- ✓ 様々な取組を展開し、デフリンピック競技や選手に興味を持ってもらうほか、ろう者の文化や聴覚障害への理解を促進し、共生社会をより深く考える機会を提供する。

開催概要

開催日：令和6年11月15日（金）、16日（土）
10時30分～16時30分（一部20時まで）
会 場：アーバンドック ららぽーと豊洲
（中庭シーサイドデッキ、センターエントランスイベントスペース）
主 催：東京都
協 力：全日本ろうあ連盟、東京都聴覚障害者連盟
内 容：◆ **デフリンピックをみんなで盛り上げる！**

東京2025デフリンピック応援アンバサダー、デフアスリート、公式マスコットほか応援隊メンバーが複数出演し、トークショー、パフォーマンス実施

◆ **きこえない世界を見て知って体験する**

手話アートを用いたワークショップ、手話体験コーナー、手話パフォーマンス実演など

◆ **デフアスリートを応援しよう！**

新たな大会応援スタイルの発表、選手の紹介、応援メッセージ募集など

◆ **ユニバーサルコミュニケーション（UC技術）の活用**

UC技術によるコミュニケーション体験・展示など

◆ **デフリンピックに向けた文化プログラムのトークショー**

東京2020大会からデフリンピックヘレガシーを受け継ぐ舞台のキックオフトークショー

セレモニー（11月15日（金）10時30分～）

：東京2025デフリンピック応援アンバサダーやデフアスリートが出席し、1年前のセレモニーを実施
（全日本ろうあ連盟理事長、スポーツ庁長官もご登壇予定）

デフリンピックのメダル発表、ボランティアの募集PRするほか、アスリートからの大会に向けたコメント、きこえる・きこえないに関わらず参加できる新たな応援スタイルのお披露目を行う



5 大会準備状況について

競技日程について

◆ デフリンピック競技大会 競技日程一覧表（2024年10月1日現在 今後、変更の可能性があります。）

													【凡例】 ○:競技日 * :練習日				
No	競技名	11/11 火	11/12 水	11/13 木	11/14 金	11/15 土	11/16 日	11/17 月	11/18 火	11/19 水	11/20 木	11/21 金	11/22 土	11/23 日	11/24 月	11/25 火	11/26 水
0	開閉会式					○											○
1	陸上競技	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	バドミントン				*	*	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	
3	バスケットボール				*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	ビーチバレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○			
5	ボウリング					*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	自転車競技(ロード)						*	○	○	*	○	*	○				
7	サッカー		*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	ゴルフ							*	○	○	○	○					
9	ハンドボール			*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	柔道			*	*	*	○	○	○								
11	空手											*	*	○	○	○	
12	自転車競技(マウンテンバイク)											*		○	○		
13	オリエンテーリング				*	○	○		*	*	○	○		○			
14	射撃					*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	水泳							*	*	*	○	○	○	○	○	○	
16	卓球							*	*	○	○	○	○	○	○		
17	テコンドー										*	*	○	○	○		
18	テニス		*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	バレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
20	レスリング(フリースタイル)									*	*			○	○		
21	レスリング(グレコローマン)									*	*	○	○				

ICSDスポーツディレクター（SD）視察について

本年10月下旬に各競技のICSDスポーツディレクター（SD）による会場視察を実施

1. 概要

- 目的
 - デフリンピック規約に基づき、大会1年前に、SDが、担当競技の運営に関し的確な指導、助言ができるよう、本大会で使用する競技会場等を実見する機会を提供する。
- 内容
 - 本大会で使用する競技会場等を実際に視察し、競技要項や諸室配置、関係者導線等を基に、競技運営等について確認する。

2. 日程

■ 2024年10月30日（水）～11月1日（金）



3. 実施競技

- 陸上競技、バドミントン、ビーチバレーボール、ボウリング、サッカー、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手、オリエンテーリング、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス、レスリング
- ※ 自転車競技は2024年7月実施済、バスケットボール・バレーボールは来年度実施予定。

選手団団長セミナーの概要

本大会に向けて、本年 1 1 月に各国選手団を東京へ招き、大会前の唯一の公式会議である「選手団団長セミナー」を開催

1. 概 要

■各国選手団が参加

大会に参加する国と地域から選手団の団長、監督、リーダーが参加を予定

■1 1 月 1 8 日～2 0 日の 3 日間

全体会での情報提供、競技会場の視察などを 3 日間で実施

■国立オリンピック記念青少年総合センター

大会時の運営拠点である「デフリンピックスクエア」予定地を会場として使用

2. セミナーの内容

■全体会 [1 1 月 1 8 日・2 0 日]

- 日本初、1 0 0 周年の節目となる大会を成功させるため、セミナーで最も重要なセッション
- 参加者が一堂に集まり、デフスポーツへの理解を広げ、障害の有無にかかわらず、共にスポーツを楽しみ、共生社会の実現の弾みにする大会の意義・魅力を共有
- 大会時のサービス内容、参加に向けた手続き、競技会場等の最新情報をプレゼンテーションで発表し、円滑な準備に繋げる

■競技会場の視察 [1 1 月 1 8 日～2 0 日]

大会の競技会場を実際に視察し、準備状況等を説明

※ 上記日程のほか、オープニングディナーや都外会場の視察を実施



過去の全体会の様子

大会時のサービス内容等の情報提供や競技会場の視察を通じて、各国選手団が大会に向けて円滑に準備できるようにサポートし、東京 2 0 2 5 デフリンピックの成功に繋げていく

会場装飾（ルック）について

基本的な考え方

- ・ 選手が高いパフォーマンスを発揮し、観客が高揚感をもって応援できる空間を創出する
- ・ 会場に訪れた方々の撮影ポイントとしても活用し、東京2025デフリンピックをより一層印象づける
- ・ 装飾ツールは会場内にバナー、周辺にはのぼりをベースとする

装飾ツール

○バナー（2種類を場所に応じて使い分け）



会場装飾イメージ



卓球 @東京体育館



陸上 @駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

○のぼり



デザイン案

TOKYO 2025 DEAFLYMPICS

協賛企業（11月13日現在）

1 トータルサポートメンバー（11社）

企業名	公表日
株式会社はとバス	2024.9.17
株式会社光文堂インターナショナル	
株式会社ゼンリンデータコム	
株式会社ジェイ・ブロード	2024.11.13
リオン株式会社	
住友電設株式会社	
アデッソ株式会社	
株式会社ジャパンディスプレイ	
株式会社リードビジョン	
岡山放送株式会社	
アマゾンジャパン合同会社	

2 ゲームズサポートメンバー（3社）

企業名	競技	公表日
株式会社キャスト・ワークス	サッカー	2024.11.13
株式会社ティーケーラボ	サッカー	
富士通株式会社	卓球	